様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人呉学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
デザイン専門課程	総合デザイン科グラフィックデザイン専攻（3年制）	夜・通信	3,120時間	80×3＝240時間	
	総合デザイン科ビジュアルデザイン専攻(3年制)	夜・通信	3,120時間	80×3＝240時間	
	総合イラストレーション科（3年制）	夜・通信	2,880時間	80×3＝240時間	
	グラフィックデザイン科(2年制)	夜・通信	2,040時間	80×2＝160時間	
	インテリアデザイン科（2年制	夜・通信	2,160時間	80×2＝160時間	
	マンガ科総合マンガ創作専攻（2年制）	夜・通信	1,980時間	80×2＝160時間	
	マンガ科コミックイラスト専攻（2年制）	夜・通信	1,920時間	80×2＝160時間	
	イラストレーション科（2年制）	夜・通信	1,980時間	80×2＝160時間	
	グラフィックデザイン科(2年制)	(夜)・通信	1,080時間	45×2＝90時間	
	イラストレーション科（2年制）	(夜)・通信	960時間	45×2＝90時間	
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

Web（ https://ndg.ac.jp/about/evaluation.html）にて授業科目一覧と、実務経験のある教員のシラバスを公開。 各学科の URL は以下の通り。 総合デザイン科グラフィックデザイン専攻 https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/general_ graphicdesign.pdf 総合デザイン科ビジュアルデザイン専攻 https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/general_ visualdesign.pdf 総合イラストレーション科 https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/general_illustration.pdf グラフィックデザイン科 https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/graphic_design.pdf インテリアデザイン科 https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/interior_design.pdf マンガ科総合マンガ創作専攻 https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/comic.pdf マンガ科コミックイラスト専攻 https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/comic_illustration.pdf イラストレーション科 https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/illustration.pdf 夜間部グラフィックデザイン科 https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/nightly_graphic.pdf 夜間部イラストレーション科 https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/nightly_illustration.pdf

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人呉学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

名簿は本部事務局にて保管。請求があれば閲覧可能。

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	株式会社取締役	2024 年 6 月 10 日～2028 年 6 月 10 日	組織運営体制へのチェック機能
非常勤	株式会社取締役	2024 年 6 月 10 日～2028 年 6 月 10 日	経営や学校運営に対する専門的知見
（備考）			

様式第２号の２－②【⑵-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第２号の２－①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	
設置者名	

１．大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	

２．外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
（備考）		

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人呉学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書（シラバス）を作成し、公表していること。	
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要） 教育レベル・学生の学力向上のため、授業を担当する教員は、授業内容、定期考査について検討・検証を必ず行い、それに基づいて講義・演習・実技について授業計画の作成を行う。毎年度実施される講師会議及び各学科分科会議において、授業の到達目標及びテーマ、講義内容、授業プラン、成績評価基準を検討し、全ての科目について担当教員はそれを記載・提出することを義務付けている。 翌年度の授業計画は、2 月までに担当者が作成し、主任講師の承認後決定し、授業計画を Web 上に公開する。	
授業計画書の公表方法	公式 Web サイト（https://ndg.ac.jp/about/evaluation.html）および、各学科ページより閲覧可能。各学科のシラバスは以下の通り。 総合デザイン科グラフィックデザイン専攻 https://ndg.ac.jp/pdf/course/2025_SG.pdf 総合デザイン科ビジュアルデザイン専攻 https://ndg.ac.jp/pdf/course/2025_SV.pdf 総合イラストレーション科 https://ndg.ac.jp/pdf/course/2025_SIL.pdf グラフィックデザイン科 https://ndg.ac.jp/pdf/course/2025_G.pdf インテリアデザイン科 https://ndg.ac.jp/pdf/course/2025_IN.pdf マンガ科総合マンガ創作専攻 https://ndg.ac.jp/pdf/course/2025_MS.pdf マンガ科コミックイラスト専攻 https://ndg.ac.jp/pdf/course/2025_MC.pdf イラストレーション科 https://ndg.ac.jp/pdf/course/2025_IL.pdf 夜間部グラフィックデザイン科 https://ndg.ac.jp/pdf/course/2025_IIG.pdf 夜間部イラストレーション科 https://ndg.ac.jp/pdf/course/2025_IIIL.pdf
２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）
本校教育規定に基づき、単位履修及び成績、進級と卒業の要件について規定している。各学科で定める授業科目により成績評価を行っている。

専門学校日本デザイナー学院　学校要覧から抜粋

（単位履修及び成績）
３分の２以上出席し、所定課題を全て提出して、平均点 60 点以上を得た科目を合格点とし、1 科目３単位を与える。成績の表示は次の通りである。
A　特に良い　80 点～100 点
B　良い　70 点～79 点
C　普通　60 点～69 点
D　不合格　59 点以下

（進級・卒業）
総出席率３分の２以上とし、全教科目合格及び卒業審査・進級審査に合格し、判定会議で卒業・進級と認定された者を卒業とする。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）
客観的な点数による評価を行い、上記規定内の規定により、Ａ～Ｃを合格、Ｄを不合格として採点を行う。またこの指標は学則および教育規定内で規定・公表されている。

客観的な指標の算出方法の公表方法	公式 Web サイト(https://ndg.ac.jp/about/evaluation.html)内の資料 https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/nichide_schoolinfo.pdf

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）
専門学校日本デザイナー学院は、超実践教育『Real Education』を教育理念に掲げ、自律するクリエイターを育成することを使命として、デザイン教育に取り組んでいる。
卒業要件については、各学科内で定める所定の全授業科目及び卒業審査に合格することと定めている。学則に記載し、ホームページにて Web 公開している。

卒業の認定に関する方針の公表方法	公式 Web サイト(https://ndg.ac.jp/about/evaluation.html)内の資料 https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/nichide_schoolinfo.pdf

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人呉学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/taishaku_taisho.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/shushi_keisan.pdf
財産目録	https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/zaisan_mokuroku.pdf
事業報告書	https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/jigyo_hokoku.pdf
監事による監査報告（書）	https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/kansa_hokoku.pdf

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化教養		デザイン専門課程	総合デザイン科グラフィックデザイン専攻	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
３年	昼	3,600 単位時間／単位	720 単位時間/単位	600 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	2280 単位時間/単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
60 人	67 人	5 人	21 人	0 人	21 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の１.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の３.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の４.を参照
学修支援等

（概要） 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
13 人 （100%）	0 人 （ 0%）	10 人 （ 76.9%）	3 人 （ 23.1%）
（主な就職、業界等） WEB デザイン、IT 事務およびデザイン、映像業界			
（就職指導内容） 履歴書・エントリーシートの書き方指導および添削、面接対策、企業見学・説明会の実施、キャリアプラン指導など。			
（主な学修成果（資格・検定等））色彩検定、アドビ認定プロフェッショナル、WEB デザイナー検定、DTP 検定、CG クリエイター検定など。			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
64 人	5 人	7.8%
（中途退学の主な理由） 精神的な落ち込み、意欲低下、ケガによる通学不可　等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">文化教養</td><td>デザイン専門課程</td><td colspan="2">総合デザイン科ビジュアルデザイン専攻</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">３年</td><td rowspan="2">昼</td><td rowspan="2">3,600
単位時間／単位</td><td>840
単位時間
/単位</td><td>1080
単位時間
/単位</td><td>単位時間
/単位</td><td>単位時間
/単位</td><td>1680
単位時間
/単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">単位時間／単位</td></tr>
</table>

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
60 人	19 人	1 人	21 人	0 人	21 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の１.を参照

成績評価の基準・方法

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の３.を参照

卒業・進級の認定基準

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の４.を参照

学修支援等

（概要）
授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。
学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
3 人 (100%)	0 人 (　　0%)	3 人 (　　100%)	0 人 (　　0%)

（主な就職、業界等）
広告・WEB・服飾分野のデザイン業界と、そのほか一般職（販売・IT）

（就職指導内容）
履歴書・エントリーシートの書き方指導および添削、面接対策、企業見学・説明会の実施、キャリアプラン指導など。

（主な学修成果（資格・検定等））色彩検定、アドビ認定プロフェッショナル、WEB デザイナー検定、DTP 検定、CG クリエイター検定など。

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
20 人	2 人	10%
（中途退学の主な理由） 精神疾患、意欲の低下　等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化教養	デザイン専門課程	総合イラストレーション科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
３年	昼	3,600 単位時間／単位	660 単位時間/単位	1200 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	1740 単位時間/単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
240 人	160 人	9 人	21 人	0 人	21 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の１.を参照

成績評価の基準・方法

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の３.を参照

卒業・進級の認定基準

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の４.を参照

学修支援等

（概要）
授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。
学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数（自営業を含む。）	その他
36 人 (100%)	0 人 (0%)	26 人 (72.2%)	10 人 (27.8%)

（主な就職、業界等）
広告・WEB・服飾分野のデザイン業界、ゲーム業界、そのほか一般職（販売・IT）

（就職指導内容）
履歴書・エントリーシートの書き方指導および添削、面接対策、企業見学・説明会の実施、キャリアプラン指導など。

（主な学修成果（資格・検定等））色彩検定、アドビ認定プロフェッショナル、WEB デザイナー検定、DTP 検定、CG クリエイター検定など。

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
144 人	14 人	9.7%
（中途退学の主な理由） 精神病、経済的理由、意欲の低下　等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">文化教養</td><td>デザイン専門課程</td><td colspan="2">グラフィックデザイン科</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">２年</td><td rowspan="2">昼</td><td rowspan="2">2,400
単位時間／単位</td><td>360
単位時間
/単位</td><td>900
単位時間
/単位</td><td>単位時間
/単位</td><td>単位時間
/単位</td><td>1140
単位時間
/単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">単位時間／単位</td></tr>
</table>

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	43 人	15 人	21 人	0 人	21 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の１.を参照

成績評価の基準・方法

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の３.を参照

卒業・進級の認定基準

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の４.を参照

学修支援等

（概要）
授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。
学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
29 人 (100%)	0 人 (　　0%)	14 人 (　　48.3%)	15 人 (　　51.7%)

（主な就職、業界等）
広告・WEB のデザイン業界、そのほか一般職（販売・IT）

（就職指導内容）
履歴書・エントリーシートの書き方指導および添削、面接対策、企業見学・説明会の実施、キャリアプラン指導など。

（主な学修成果（資格・検定等））色彩検定、アドビ認定プロフェッショナル、WEB デザイナー検定、DTP 検定、CG クリエイター検定など。

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
56 人	5 人	8.9%
（中途退学の主な理由） 精神的理由、経済的理由、別の分野への進路変更　等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化教養	デザイン専門課程	インテリアデザイン科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼	2,400 単位時間／単位	420 単位時間/単位	1200 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	780 単位時間/単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	20 人	7 人	21 人	0 人	21 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の１.を参照

成績評価の基準・方法

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の３.を参照

卒業・進級の認定基準

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の４.を参照

学修支援等

（概要）
授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。
学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数（自営業を含む。）	その他
4 人 (100%)	0 人 (0%)	3 人 (75%)	1 人 (25%)

（主な就職、業界等）
インテリア分野のデザイン業界と、一般職（賃貸・建設）

（就職指導内容）
履歴書・エントリーシートの書き方指導および添削、面接対策、企業見学・説明会の実施、キャリアプラン指導など。

（主な学修成果（資格・検定等））色彩検定、アドビ認定プロフェッショナル、WEB デザイナー検定、DTP 検定、CG クリエイター検定など。

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
12 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組）		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化教養	デザイン専門課程	マンガ科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,400 単位時間／単位	600 単位時間/単位	900 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	900 単位時間/単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
0人	0人	0人	0人	0人	0人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１．を参照

成績評価の基準・方法

（概要）
様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の３．を参照

卒業・進級の認定基準

（概要）
様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４．を参照

学修支援等

（概要）
授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。
学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数（自営業を含む。）	その他
13人（100%）	1人（7.7%）	4人（30.8%）	8人（61.5%）

（主な就職、業界等）
マンガ分野の制作業界と広告業界のデザイン

（就職指導内容）
履歴書・エントリーシートの書き方指導および添削、面接対策、企業見学・説明会の実施、キャリアプラン指導など。

（主な学修成果（資格・検定等））
色彩検定、アドビ認定プロフェッショナル、WEB デザイナー検定、DTP 検定、CG クリエイター検定など。

（備考）「マンガ科」としては 2024 年度に募集を停止、2024 年度卒業生が最後の卒業生。2024 年度入学者から「マンガ科総合マンガ創作専攻」に変更。

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
13 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組）		

<table>
<tr><th colspan="2">分野</th><th>課程名</th><th colspan="2">学科名</th><th>専門士</th><th>高度専門士</th></tr>
<tr><td colspan="2">文化教養</td><td>デザイン専門課程</td><td colspan="2">コミックイラスト科</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2年</td><td rowspan="2">昼</td><td rowspan="2">2,400
単位時間／単位</td><td>420
単位時間
/単位</td><td>960
単位時間
/単位</td><td>単位時間
/単位</td><td>単位時間
/単位</td><td>1020
単位時間
/単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">単位時間／単位</td></tr>
</table>

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
0人	0人	0人	0人	0人	0人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１．を参照

成績評価の基準・方法

（概要）
様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の３．を参照

卒業・進級の認定基準

（概要）
様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４．を参照

学修支援等

（概要）
授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。
学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
23人 (100%)	0人 (　0%)	14人 (　60.9%)	9人 (　39.1%)

（主な就職、業界等）
広告・WEBのデザイン業界、ゲーム業界、そのほか一般職（販売・事務）

（就職指導内容）
履歴書・エントリーシートの書き方指導および添削、面接対策、企業見学・説明会の実施、キャリアプラン指導など。

（主な学修成果（資格・検定等））色彩検定、アドビ認定プロフェッショナル、WEBデザイナー検定、DTP検定、CGクリエイター検定など。

（備考）「コミックイラスト科」としては 2024 年度に募集を停止、2024 年度卒業生が最後の卒業生。2024 年度入学者から「マンガ科コミックイラスト専攻」に変更。

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
26 人	3 人	11.5%
（中途退学の主な理由） 理解力不足のためついていけない、アルバイトによる生活の崩れからの挫折、病気による長期入院		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化教養	デザイン専門課程	マンガ科総合マンガ創作専攻	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼	2,400 単位時間／単位	600 単位時間/単位	1140 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	660 単位時間/単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
40 人	43 人	15 人	21 人	0 人	21 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の１.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の３.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の４.を参照
学修支援等
（概要） 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 （　　%）	人 （　　%）	人 （　　%）	人 （　　%）
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			
（主な学修成果（資格・検定等））			

（備考）2024 年度入学者より「マンガ科」から「マンガ科総合マンガ創作専攻」に変更になったため、「マンガ科総合マンガ創作専攻」は 2024 年度は卒業生は不在。

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
25 人	5 人	20%
（中途退学の主な理由） 学習意欲の低下、精神疾患、進路変更　等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化教養	デザイン専門課程	マンガ科コミックイラスト専攻	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼	2,400 単位時間／単位	360 単位時間/単位	960 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	1080 単位時間/単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
40 人	25 人	9 人	21 人	0 人	21 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の１.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の３.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の４.を参照
学修支援等
（概要） 授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。 学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 （　　%）	人 （　　%）	人 （　　%）	人 （　　%）
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			
（主な学修成果（資格・検定等））			

（備考）2024 年度入学者より「コミックイラスト科」から「マンガ科コミックイラスト専攻」に変更になったため、「マンガ科コミックイラスト専攻」は 2024 年度は卒業生は不在。

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
16 人	3 人	18.8%
（中途退学の主な理由） 学習意欲の低下、精神疾患		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化教養	デザイン専門課程	イラストレーション科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼	2,400 単位時間／単位	540 単位時間/単位	840 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	1020 単位時間/単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	52 人	8 人	21 人	0 人	21 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の１.を参照

成績評価の基準・方法

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の３.を参照

卒業・進級の認定基準

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の４.を参照

学修支援等

（概要）
授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。
学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数（自営業を含む。）	その他
25 人 (100%)	1 人 (4%)	16 人 (64%)	8 人 (32%)

（主な就職、業界等）
広告・WEB・服飾分野のデザイン業界、ゲーム業界、そのほか一般職（販売・事務）

（就職指導内容）
履歴書・エントリーシートの書き方指導および添削、面接対策、企業見学・説明会の実施、キャリアプラン指導など。

（主な学修成果（資格・検定等））色彩検定、アドビ認定プロフェッショナル、WEB デザイナー検定、DTP 検定、CG クリエイター検定など。

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
53 人	6 人	11.3%
（中途退学の主な理由） 精神疾患、進路変更等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化教養	デザイン専門課程	グラフィックデザイン科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	夜	1,440 単位時間／単位	240 単位時間/単位	600 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	600 単位時間/単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	18 人	0 人	21 人	0 人	21 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の１.を参照

成績評価の基準・方法

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の３.を参照

卒業・進級の認定基準

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の４.を参照

学修支援等

（概要）
授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。
学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数（自営業を含む。）	その他
10 人（100%）	0 人（ 0%）	5 人（ 50%）	5 人（ 50%）

（主な就職、業界等）
デザイン制作、一般職（事務・IT）

（就職指導内容）
履歴書・エントリーシートの書き方指導および添削、面接対策、企業見学・説明会の実施、キャリアプラン指導など。

（主な学修成果（資格・検定等））
色彩検定、アドビ認定プロフェッショナル、WEB デザイナー検定、DTP 検定、CG クリエイター検定など。

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
19 人	1 人	5.2%
（中途退学の主な理由） 適応障害による体調・精神の不調		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化教養	デザイン専門課程	イラストレーション科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	夜	1440 単位時間／単位	240 単位時間/単位	600 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	600 単位時間/単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	23 人	0 人	21 人	0 人	21 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の１.を参照

成績評価の基準・方法

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の３.を参照

卒業・進級の認定基準

（概要）
様式第２号の３【(３)厳格かつ適正な成績管理の実施および公表】の４.を参照

学修支援等

（概要）
授業内容、課題概要、到達目標の公開を各授業で実施している。
学生ひとりひとりの個性を引き出す個別指導、積極的な支援、授業についていけない学生のフォロー等を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数（自営業を含む。）	その他
14 人 (100%)	1 人 (7.1%)	8 人 (57.2%)	5 人 (35.7%)

（主な就職、業界等）
広告・WEB・服飾分野のデザイン業界、そのほか一般職（販売・事務）

（就職指導内容）
履歴書・エントリーシートの書き方指導および添削、面接対策、企業見学・説明会の実施、キャリアプラン指導など。

（主な学修成果（資格・検定等））
色彩検定、アドビ認定プロフェッショナル、WEB デザイナー検定、DTP 検定、CG クリエイター検定など。

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
33 人	9 人	27%
（中途退学の主な理由） 学習意欲の低下、仕事と学業の両立の難しさ、精神疾患　等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個別面談、保護者面談、講師と連携した課題フォロー等		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 （年間）	その他	備考（任意記載事項）
総合デザイン科 グラフィックデザイン専攻	180,000 円	800,000 円	410,000 円	
総合デザイン科 ビジュアルデザイン専攻	180,000 円	800,000 円	410,000 円	
総合イラストレーション科	180,000 円	800,000 円	410,000 円	
グラフィックデザイン科	180,000 円	800,000 円	310,000 円	
インテリアデザイン科	180,000 円	800,000 円	310,000 円	
マンガ科 総合マンガ創作専攻	180,000 円	800,000 円	310,000 円	
マンガ科 コミックイラスト専攻	180,000 円	800,000 円	310,000 円	
イラストレーション科	180,000 円	800,000 円	310,000 円	
グラフィックデザイン科(夜間部)	120,000 円	380,000 円	120,000 円	
イラストレーション科(夜間部)	120,000 円	380,000 円	120,000 円	
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 前年度評価について学校 Web サイトで公開している。 https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/self-assessment-report.pdf		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
デザイン業界関係者や卒業生、地元企業社員などで学校関係者評価委委員会を組織し、各々の見地から学校運営や教育内容などについて評価を行っている。 評価結果については総務課および教務課において共有の上、次年度以降の改善に取り組んでいる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
大学　客員教授	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	教育関係者代表
デザイン会社　代表取締役	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	業界関係者代表
印刷企業　代表取締役	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	地元企業
デザイナー　校友会顧問	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	卒業生代表
学校関係者評価結果の公表方法		

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 前年度評価について学校 Web サイトで公開している。 https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/school-official-evaluation.pdf
第三者による学校評価（任意記載事項）

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://ndg.ac.jp/ にて学校情報を公開している。 特に https://ndg.ac.jp/about/evaluation/ 内の資料の https://ndg.ac.jp/pdf/evaluation/nichide_schoolinfo.pdf を参照のこと。

（別紙）

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄（合計欄を含む。）について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「－」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード（13桁）	H113311300176
学校名（○○大学 等）	専門学校日本デザイナー学院
設置者名（学校法人○○学園 等）	学校法人呉学園

１．前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者数 ※括弧内は多子世帯の学生等（内数） ※家計急変による者を除く。		60 人（ 2人）	57 人（ 1人）	62 人（ 2人）
内訳	第Ⅰ区分	33 人	30 人	
	（うち多子世帯）	（ 0人）	（ 0人）	
	第Ⅱ区分	12 人	16 人	
	（うち多子世帯）	（ 0人）	（ 0人）	
	第Ⅲ区分	13 人	－ 人	
	（うち多子世帯）	（ 0人）	（ 0人）	
	第Ⅳ区分（理工農）	0 人	0 人	
	第Ⅳ区分（多子世帯）	－ 人	－ 人	
	区分外（多子世帯）	0 人	0 人	
家計急変による 支援対象者（年間）				0 人（ 0人）
合計（年間）				62 人（ 2人）
（備考）				

※ 本表において、多子世帯とは大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）第４条第２項第１号に掲げる授業料等減免対象者をいい、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分、第Ⅳ区分（理工農）とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第４９号）第２条第１項第２号イ～ニに掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

２．前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

（１）偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0　人

（２）適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が２年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が２年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	人	0　人	0　人
修得単位数が「廃止」の基準に該当 （単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が廃止の基準に該当）	人	0　人	－　人
出席率が「廃止」の基準に該当又は学修意欲が著しく低い状況	人	0　人	－　人
「警告」の区分に連続して該当 ※「停止」となった場合を除く。	人	0　人	－　人
計	人	0 人	－ 人
（備考）			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の（２）のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が２年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が２年以下のものに限る。）			
年間	人	前半期	0 人	後半期	0 人

（３）退学又は停学（期間の定めのないもの又は３月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	－人
３月以上の停学	0人
年間計	－人
（備考）	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

３．前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

（１）停学（３月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

３月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
（備考）	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

（２）適格認定における学業成績の判定の結果、停止を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が２年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が２年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
ＧＰＡ等が下位４分の１	人	0 人	0 人

４．適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が２年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が２年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が「警告」の基準に該当 （単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が警告の基準に該当）	人	0 人	0 人
ＧＰＡ等が下位４分の１	人	0 人	0 人
出席率が「警告」の基準に該当又は学修意欲が低い状況	人	0 人	－ 人
計	人	0 人	－ 人
（備考）			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。